

2022年10月期 第1四半期 IRミーティング資料

2022年3月16日

 **クマイ化学工業株式会社**

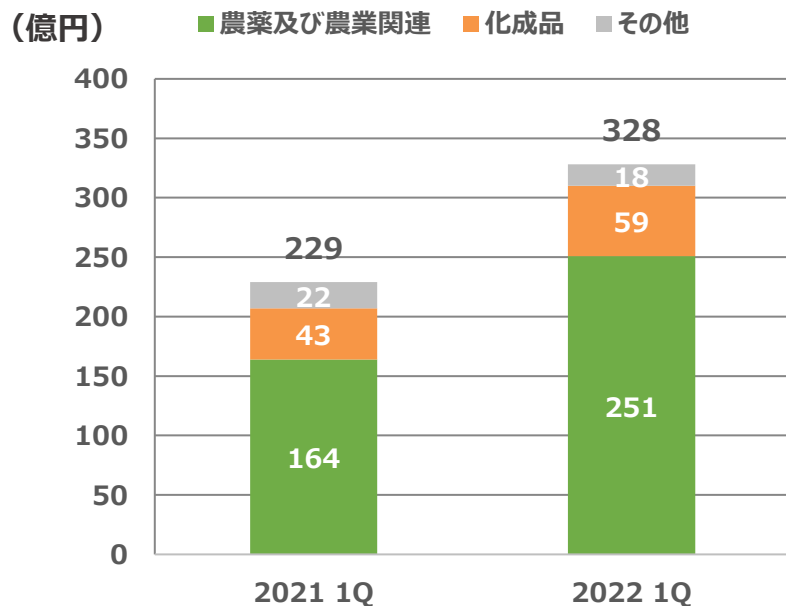
2022年10月期 第1四半期実績

(億円)	2021 1Q 実績	2022 1Q 実績	前年比	増減要因
売上高	229	328	+99	
農薬及び農業関連	164	251	+87	・アクシーブ剤の数量増(+) (アメリカ及びアルゼンチン)
化成品	43	59	+15	・塩素化事業の回復、精密化学品 事業の数量増(+)
営業利益	16	34	+18	・数量増(+) ・販管費の抑制(+) ・原材料費の高騰(-)
経常利益	20	40	+20	・為替差益等(+)
四半期純利益 *1	12	26	+14	

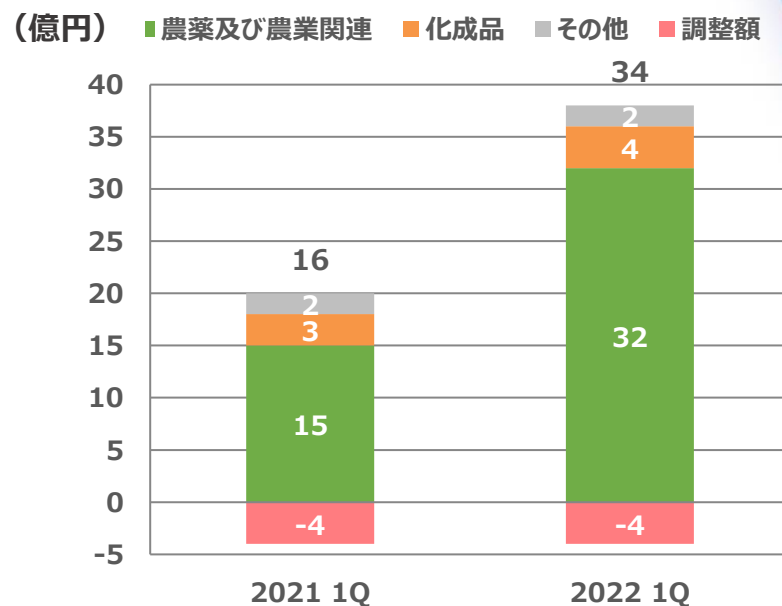
*1親会社株主に帰属する四半期純利益

セグメント別売上高及び営業利益

連結売上高



連結営業利益

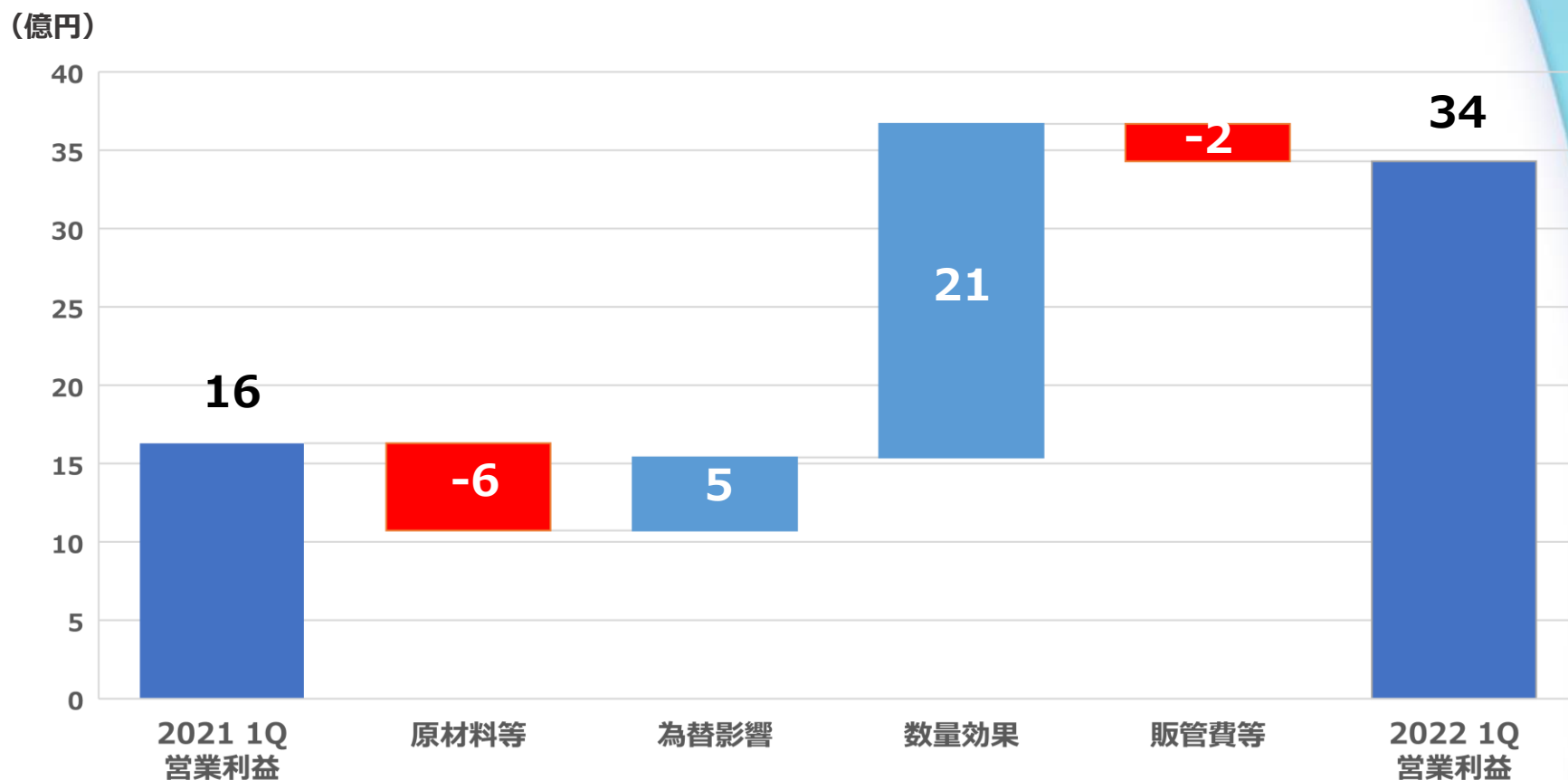


	売上増減	利益増減
農業及び農業関連	+ 87億円	+ 17億円
化成品	+ 15億円	+ 1億円
その他	- 4億円	- 0億円

営業利益増減分析

増減要因

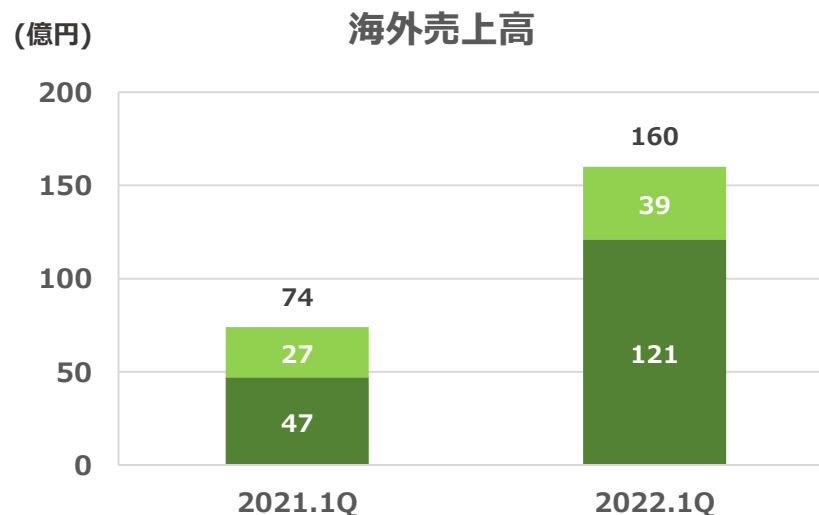
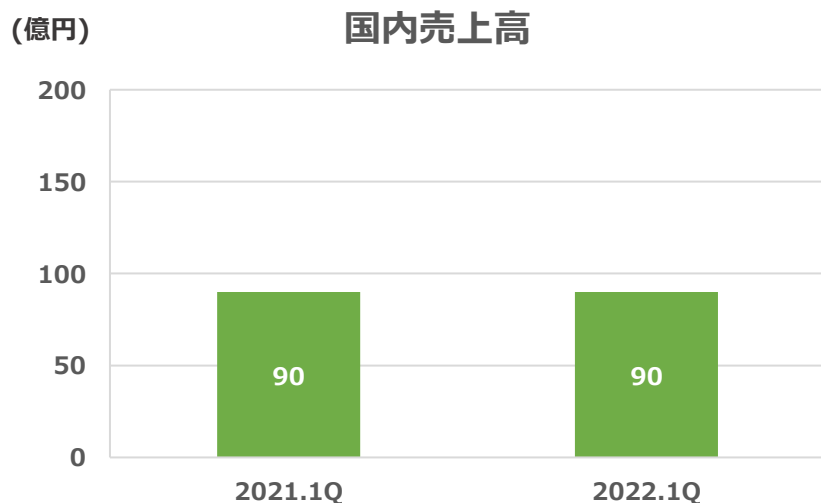
- ✓ 農薬及び農業関連、化成品共に好調な出荷による大幅な増益
- ✓ 原材料費の高騰はあったものの、販管費増は限定的



農薬及び農業関連事業

第1四半期の進捗

国内	エフィーダ剤、ディザルタ剤を含む水稻箱処理剤が順調に推移するも一部品目の終売等により前年並み
海外	アクシーブの米国、アルゼンチン向け販売が好調に推移し大幅増 米国は良好な市場環境による増収、アルゼンチンは一部前倒し出荷



■ アクシーブ ■ その他 計

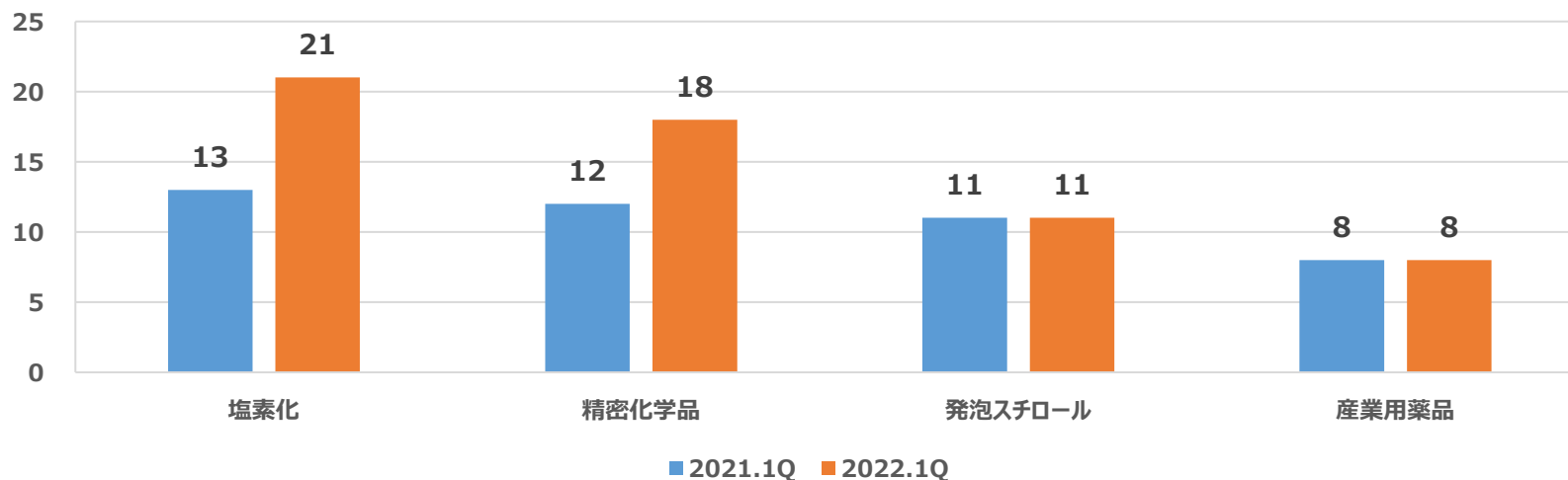
化成品事業

第1四半期の進捗

塩素化	コロナ禍影響からの回復 クロロキシレン類が好調に推移
精密化学品	ビスマレイミドが好調に推移 アミン類が前倒し出荷により前年増
発泡スチロール	前年並みに推移
産業用薬品	

(億円)

小セグメント別売上高推移



2022年10月期第1四半期 総括

▶ 事業全体（増収増益）

- ✓ 事業全体として計画を上振れて推移
特に農薬及び農業関連事業では好調な事業環境が続くと予想
- ✓ 原材料費高騰の影響があるものの、出荷数量増でカバー

▶ 農薬及び農業関連事業（増収増益）

- ✓ 国内はエフィーダ剤、ディザルタ剤を含む水稻箱処理剤が順調に推移
- ✓ 海外はアクシーブ剤が想定を上振れて好調に推移

▶ 化成品事業（増収増益）

- ✓ 塩素化事業はコロナ禍影響から回復進む
- ✓ 精密化学品事業はビスマレイミド類及びアミン類が好調に推移

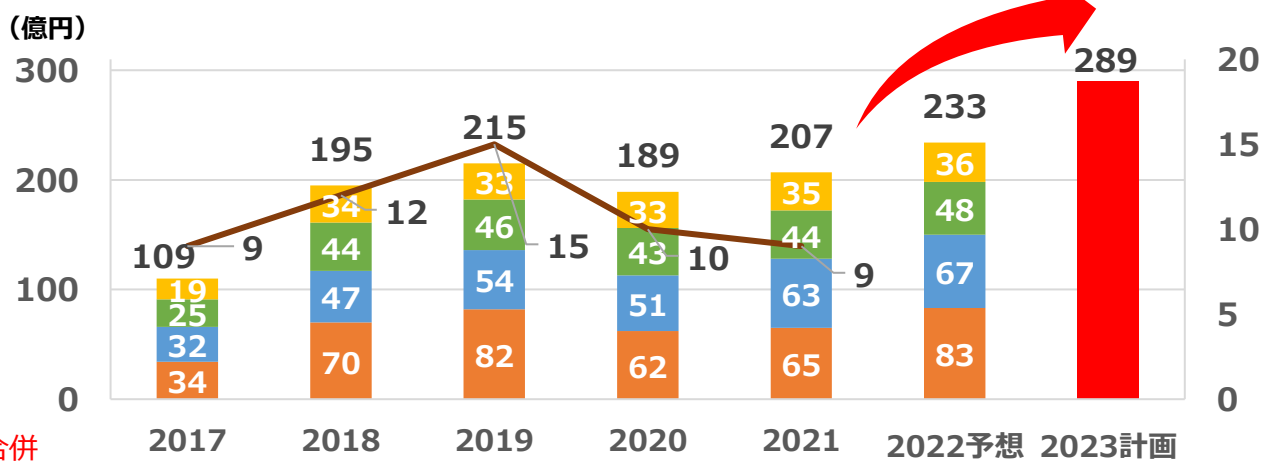
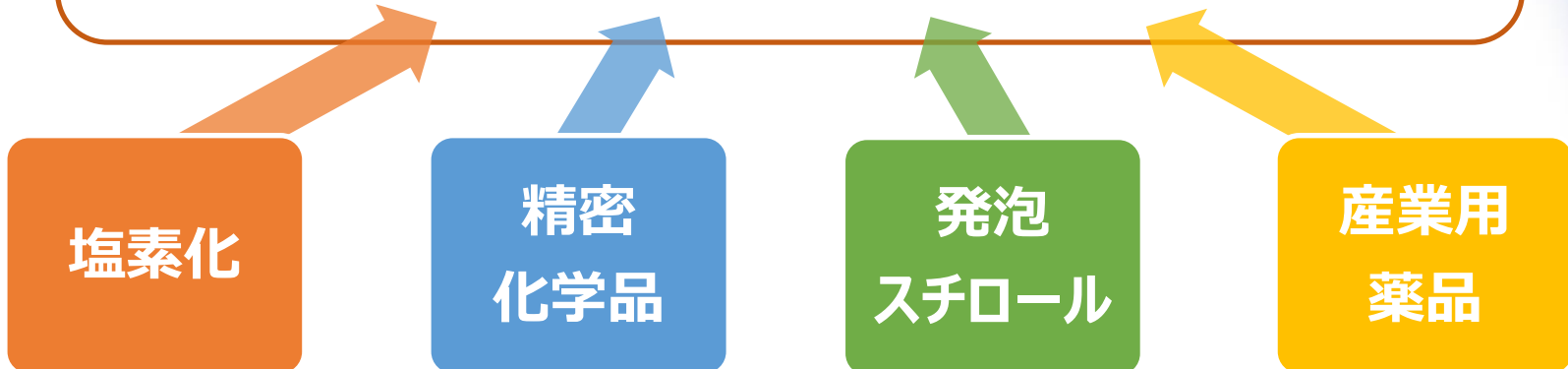
▶ その他事業（減収減益）

- ✓ 建設土木事業の工事進捗状況の影響で低調な推移

化成品事業紹介

化成品事業概要

当社の第2の柱として4つの小セグメントからなる化成品事業
 安全で豊かな生活のためのインフラや先進技術などに活用される
 化成品の開発・供給を通じてSDGsや循環型経済社会の実現に貢献



※2017年度は合併により6か月分のみ

■ 塩素化
 ■ 精密化学品
 ■ 発泡スチロール
 ■ 産業用薬品
 — 営業利益

小セグメント紹介 (塩素化事業)

取扱会社はイハラニッケイ化学工業およびイハラニッケイケミカルタイランド
 ✓ 主要製品はアラミド繊維原料 (IPC,TPC)

イハラニッケイ プラント
 (静岡県静岡市)

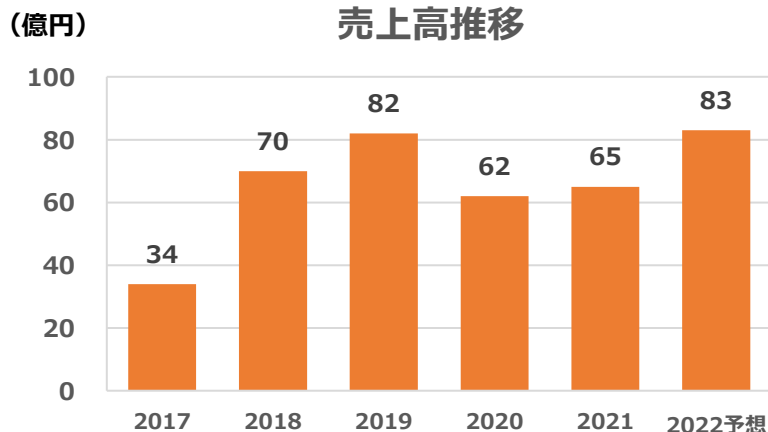


イハラニッケイケミカルタイランド
 (タイ王国、2018年稼働開始)



2020年～2021年：コロナ禍影響による需要減
 2022年：コロナ禍影響からの回復
 イハラニッケイタイは既にフル稼働

- ✓ アラミド繊維原料の需要は世界的に旺盛な状況
- ✓ コロナ禍影響からの回復により成長基調へ転換
- ✓ 原油価格高騰による影響最小化に取り組む
- ✓ 海上輸送ひっ迫による物流リスク対策を実施



小セグメント紹介 (塩素化事業)

主要製品

IPC (クロロキシレン系)

消防服などに使用される
耐久性、耐熱性に優れる
アラミド繊維の原料



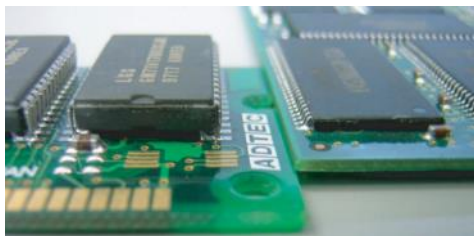
TPC (クロロキシレン系)

自動車や航空機部材、防弾チョッキ、建材
光ファイバーケーブル保護繊維、などに使用される
軽量で高い耐熱性をもつアラミド繊維の原料



PXDC (クロロキシレン系)

半導体封止剤やブレーキパッドなどに
使用される樹脂原料



OPAD (クロロキシレン系)

医療用器具の殺菌剤の原料

PCAD (クロロトルエン系)

農薬 (殺菌剤)、医薬品 (かぜ薬) の原料

化成品事業（精密化学品）

主な取扱会社はクミアイ化学、ケイ・アイ化成

- ✓ 主要製品は機能性樹脂原料（ビスマレイミド類）および樹脂硬化剤
- ✓ 医薬品や農薬、電材向けの化成品事業も展開

ケイ・アイ化成 化成品プラント（静岡県磐田市）

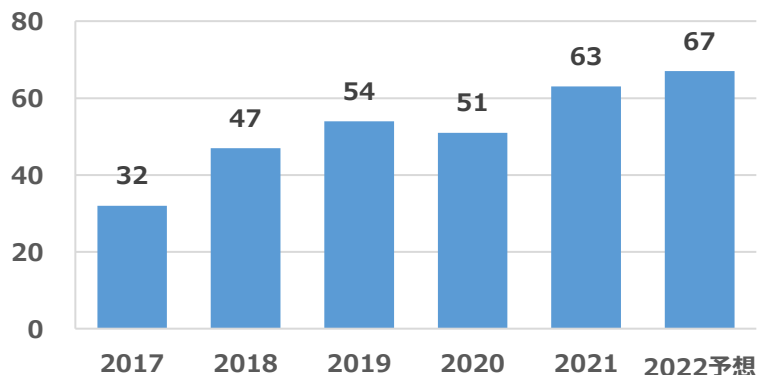


クミアイ化学 静岡工場（静岡県富士市）



(億円)

精密化学品 売上高推移



2020年：コロナ禍影響による需要減
2021年：コロナ禍影響からの回復
半導体需要の増加

- ✓ 引き続き半導体向け需要は旺盛な状況
- ✓ 原油価格高騰による影響最小化に取り組む

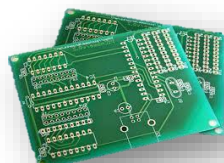
化成品事業（精密化学品）

主要製品および事業

ビスマレイミド類（ケイ・アイ化成）

耐熱性樹脂の原料
柔軟性や成形しやすい溶解度の高さなど
顧客の用途に応じた特性をプラス

- ・ 半導体の積層板(BMI,-70,-80)
- ・ スマホ関連用途(BMI-80)
- ・ 5G,6G基地局など向け(BMI-70)



- ・ 航空機、自動車の部材
(BMI-HS,H)



- ・ 鉄道関連で使用される
モーター含浸ワニス(BMI)



シラン化合物（ケイ・アイ化成）

耐熱性シリコンオイルの原料で車のランプカバー（封止剤）などに使用
日本の厳しい環境基準に対応する安全性の高さが強み

化成品受託製造（クミアイ化学）

農薬原体、医薬品、電子材料など、幅広い
ファインケミカル製品の受託製造や反応開発
長年蓄積された有機合成技術を活用

アミン類（クミアイ化学）

建材用ウレタン塗膜防水材、工業用ロール、
産業用機械の車輪、半導体など、
様々な用途で使用



化成品事業（発泡スチロール）

取扱会社はイハラ建成

✓ 主要製品は魚箱や、家電製品のパーツ、建築用の断熱材向け製品

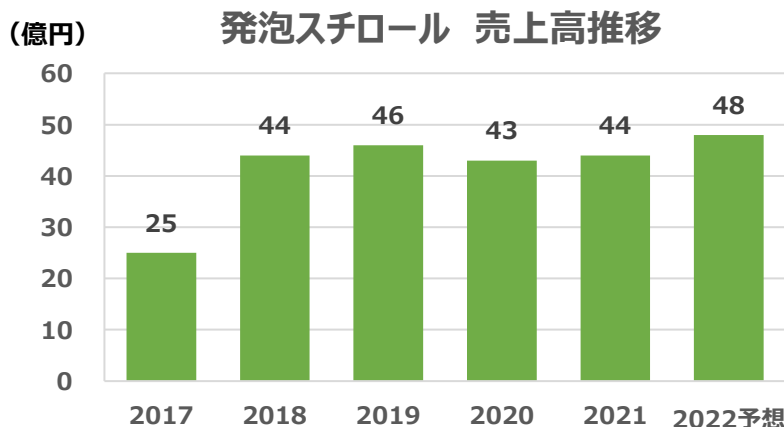
イハラ建成 瀬峰新工場（宮城県栗原市）



主要製品

発泡スチロール製品

発泡スチロール製品はリサイクル率90%超、
 燃焼時に有毒ガスを発生しない等、環境負荷
 の小さいエコ素材



2020年：漁獲量減少やコロナ禍での需要減少、
 家電メーカーの生産調整

2021年：コロナ禍影響からの回復および営業活
 動の強化による販売増

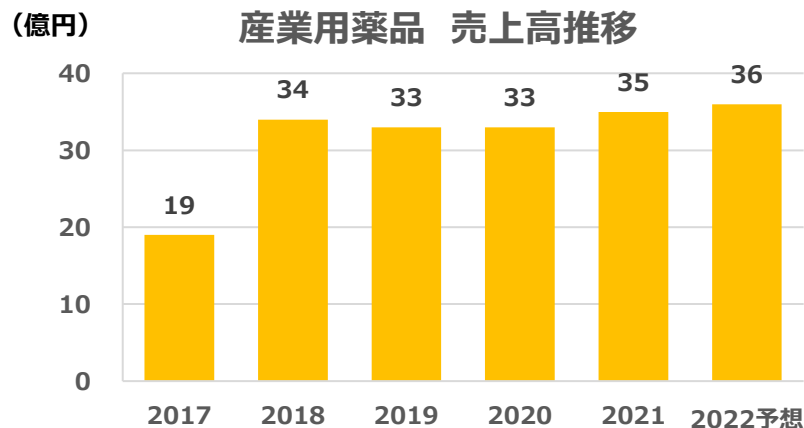
- ✓ 製造設備更新による生産性向上(2021年)
- ✓ 半導体不足による家電メーカーの生産調整

化成品事業（産業用薬品）

取扱会社はケイ・アイ化成、理研グリーン

✓ 製紙薬品、衛生薬品、防菌剤など、幅広い産業分野向けの薬品原料

ケイ・アイ化成 産薬製造工場（静岡県磐田市）



主要製品・技術

医療機器消毒剤原料（ケイ・アイ化成）

内視鏡の消毒剤原料

環境衛生剤（ケイ・アイ化成）

対人/対物用ウェットティッシュ、温泉やリゾートスパの浴湯衛生などで使用される薬剤

剥離・コーティング剤（理研グリーン）

ティッシュ、トイレトペーパーなど家庭紙の製造工程で使用される薬剤

紙力増強技術（理研グリーン）

ティッシュ・タオル、洋紙、包装紙などの品質向上技術

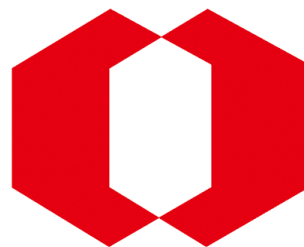
一部コロナ禍影響を受けるも堅調に推移

✓ コロナ禍影響からは既に回復基調

✓ 原油価格高騰による影響最小化に取り組む

ご清聴ありがとうございました。

自然に学び 自然を守る



ワミカ

本資料に記載されている業績予想および将来の予想などに関する記述は、資料作成時点で入手された情報に基づき、弊社で判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。実際の業績は様々な要因により、これらの業績予想とは異なる可能性があります。

万が一、この情報に基づいて被ったいかなる損害についても、弊社および情報提供者は一切責任を負いませんこと、ご承知おきください。

弊社および弊社関連会社以外に関する情報は、公知の情報に依拠しており、情報の正確性などについて保証するものではありません。

<お問い合わせ先>

クミアイ化学工業株式会社

経営管理本部 総務人事部 広報・IR課

TEL: 03-3822-5036

FAX: 03-3823-6830

弊社IRサイトもご覧ください <http://ir.kumiai-chem.co.jp/>